



いずみちゃんと学ぶ いずみざき 泉崎 のコト

とうけいちょうさ しゅうぎようこうぞうきほんちょうさ
～統計調査・就業構造基本調査ついて～

総務課
☎53・2409

Q

しゅうぎようこうぞうきほんちょうさ
就業構造基本調査ってなに？

A

こくみん しゅうぎようおよ ふしゅうぎよう じつたい ちょうさ ぜんこくおよ ちいきべつ しゅうぎようこうぞう かん
国民の就業及び不就業の実態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としています。

こくみん しゅうぎよう ふしゅうぎよう かん とうけい ちょうさ ねん
国民の就業・不就業に関する統計としては、この調査のほかに、5年ごとに実施している国勢調査や毎月実施している労働力調査などがあります。これらの調査においても、労働力状態別の人口や産業・職業別の人口など就業の基本的な属性を明らかにしていますが、就業構造基本調査は、就業の基本的な属性に加え、就業日数・時間、就業に対する希望意識や訓練・自己啓発など、より詳細な就業の状態を明らかにしています。



過去の記事は「こ」から！



こようたいさく けいざいせいさく
雇用対策や経済政策につか
使われているよ！



もっと知りたい！いずみざき文化財



～常願寺のしだれ桜～

えどじだい かいどうじゅく おおたがわじゅく いっかく きわおお ざくら てんだいしゅうおおたさんじょうがんじ けい
江戸時代の街道宿であった太田川宿の一角にひと際大きなしだれ桜があります。天台宗太田山常願寺の境内にある二本の美しいしだれ桜は「願い桜」と「叶い桜」などとも呼ばれていて、古くから人々に愛され、地域の誇りとして大切に守り継がれてきました。

じょうがんじ かりやく ねん ねん そうけん ふる てら ざくら じゅれい
常願寺は嘉暦3年（1328年）に創建のいわれがある古いお寺であることから、このしだれ桜の樹齢はおおよそ600年と言われています。幾多の春を迎え、時代の移り変わりを静かに見つめながら、今もなお美しい花を咲かせ続けているその貴重な価値が認められ、昌建寺のしだれ桜とともに村を代表する名木として、平成19年1月24日に村の天然記念物として指定されました。

おたがわちく ほか あたごじんじゃさんどういりぐち みごと ざくら
太田川地区にはこの他に愛宕神社参道入口にも見事なしだれ桜があり、春になると江戸時代の街道宿に咲く見事な桜を一目見ようと多くの人々が訪れています。



確かな信用、確かな技術
上下水道・設備工事・土木とび工事

「株式会社 兼 千」

〒969-0102 泉崎村大字関和久字瀬知房5
TEL 54-1101 FAX 54-1103

福島県屋外広告業登録 第30010号

T-Sign 富永看板店

〒969-0105 福島県西白河郡泉崎村大字踏瀬字長峯52
TEL/0248-53-3199 FAX/0248-53-2264
E-mail/t-sign@galaxy.ocn.ne.jp